

# 2010年度土佐生物学会プログラム

学会長挨拶 9:30

## [一般講演]

座長： 砂長 毅

1. (9:35~9:50) 外洋棲ウミアメンボ類の塩分濃度耐性  
関本岳朗<sup>1</sup>・大角裕貴<sup>1</sup>・井餘田航希<sup>1</sup>・白木隆士<sup>1</sup>・Sam Wouthuyzen<sup>2</sup>・原田哲夫<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>高知大・教育・環境生理, <sup>2</sup>インドネシア科学院)
2. (9:50~10:05) 熱帯太平洋, 熱帯インド洋及びインドネシア領海の各海域に生息する外洋  
棲ウミアメンボの棲息密度  
大角裕貴<sup>1</sup>・関本岳朗<sup>1</sup>・井餘田航希<sup>1</sup>・白木隆士<sup>1</sup>・竹中志保<sup>1</sup>・中城 満<sup>1</sup>・Sam  
Wouthuyzen<sup>2</sup>・片桐千仞<sup>3</sup>・原田哲夫<sup>1</sup> (<sup>1</sup>高知大・教育・環境生理, <sup>2</sup>インドネシア科学院,  
<sup>3</sup>北大・低温研)
3. (10:05~10:20) 宿主の脱皮に対するイソスジエビノハラヤドリ<sup>1</sup>の行動  
三好由佳莉・伊谷 行・樺葉頭信 (高知大・教育)
4. (10:20~10:35) 土佐湾浅海域に分布するコブシガニ類相：特にヒラテコブシの個体群特性  
荒井督司・伊谷 行・森永純一・山田ちはる (高知大・教育)

休憩 10:35~10:55

座長： 三宅 尚

5. (10:55~11:10) 高知県神田川におけるコウホネ属の分布 —特に水質と河川の改修履歴の  
観点から—  
山ノ内崇志<sup>1</sup>・石川慎吾<sup>2</sup> (<sup>1</sup>高知大・院・総合人間自然科学, <sup>2</sup>高知大・理・生物科学)
6. (11:10~11:25) 四国山地三嶺山域稜線部におけるニホンジカの食害によるササ草原の衰退  
とヤマヌカボを用いた緑化の有効性  
中嶋宏心<sup>1</sup>・森本梓紗<sup>1</sup>・石川慎吾<sup>1</sup>・坂本 彰<sup>2</sup> (<sup>1</sup>高知大・理・生物科学, <sup>2</sup>三嶺の森をまも  
るみんなの会)
7. (11:25~11:40) すぐ使える原生動物教材！コルポータを使った実習マニュアル  
舟谷亮二 (高知大・院・総合人間自然科学研究科)
8. (11:40~11:55) ミダレキクイタボヤにおける生殖細胞形成機構の解析  
田代真那美・柏瀬 幸・砂長 毅 (高知大・理・海洋生命)

昼休み 11:55~13:00

座長： 石川慎吾

9. (13:00~13:15) 四万十町大正周辺における野生動物生息状況の記録  
浦綾加・寺田彰吾・本山悠真 (四万十高校自然環境コース3年)
10. (13:15~13:30) 四万十町大正地区におけるカエル類調査  
宇田圭吾 (四万十高校自然環境コース3年)
11. (13:30~13:45) 植物と糖  
斧紗耶佳・野本裕也・瀧石朋大・下村和輝 (高知小津高校・理数科)

休憩 13:45~14:00

座長： 原田哲夫

12. (14:00~14:15) アサリ水管の光に対する反応  
國信亜美・種田耕二 (高知大・理・生物科学)
13. (14:15~14:30) キツネウオ属魚類(イトヨリダイ科)の歯に見られる雌雄2型  
山川武
14. (14:30~14:45) 高知県におけるニホンリスの生息状況  
谷地森秀二 (四国自然史科学研究センター)

休憩 14:45~15:00

座長： 藤原滋樹

15. (15:00~15:15) 高知県レッドデータ リストの見直し (カミキリムシ科)  
中山紘一 (高知昆虫研究会)
16. (15:15~15:30) 高知平野でのセイタカシギの飛来状況  
田中正晴 (日本野鳥の会・高知支部)

休憩 15:30~15:45

## [特別講演]

座長： 種田耕二

17. (15:45~16:15) 繊毛虫ミドリゾウリムシと緑藻クロレラとの細胞内共生成立機構の研究  
児玉有紀 (高知大・理・生物科学)

[総会] 16:30~17:30

懇親会 (18:30 より) 葉山 (はりまや町 1-6-1 中種アーケード街)